

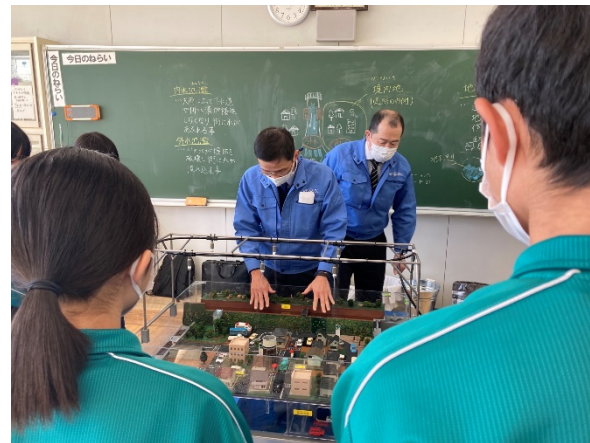
活動内容のご紹介

～ 令和4年11月28日（月）伊丹市立東中学校～

NPO法人あすの夢土木の出前講座に参加し、伊丹市立東中学校にて2年生32名に防災教育を行ないました。水災害ジオラマ模型を用いて、大雨による洪水や津波が起こった際の街の様子を観察していただきました。家や車が押し流された際に「おお～」といった声が複数名から聞かれるなど、先生方も含め皆さん真剣に観察していました。

終了後のアンケートでは、全員から内水・外水氾濫や津波被害について理解が深まったとの回答を頂き、微力ながら防災意識の向上に貢献できたのではないかと考えています。

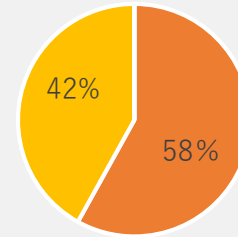
また、皆さんには伊丹市の水害ハザードマップを配布したため、今回の防災教育をきっかけにより興味と理解を深めて頂けたらと思います。



ジオラマ模型を用いた
水害シミュレーション観察の様子

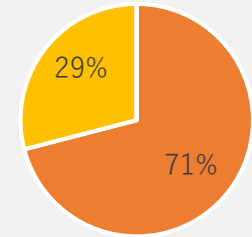
アンケート結果（一部抜粋）

内水氾濫について理解が深まりましたか

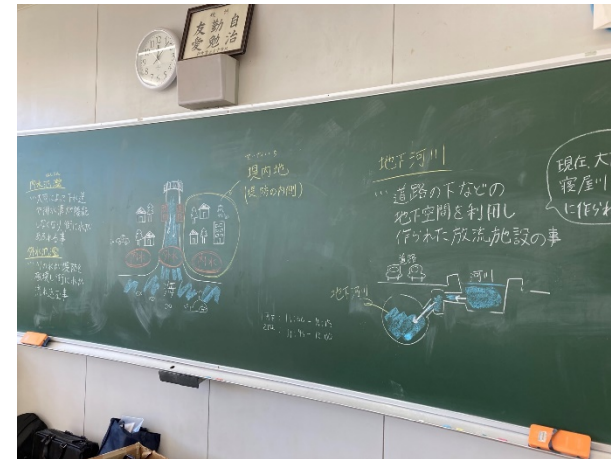


- 大変深まった
- 深まった
- どちらでもない
- あまり深まらなかった
- 全く深まらなかった

外水氾濫について理解が深まりましたか



- 大変深まった
- 深まった
- どちらでもない
- あまり深まらなかった
- 全く深まらなかった



より理解して頂くために、黒板にイラスト付き説明を書きました。